

# あなたの空き家 活かせませんか？



Vol.5



## 空き家活用通信

### 役目を終えた家に 次の活躍の機会を

人が住まなくなつた家が空き家になってしまう原因のひとつは「次にその家に住む人が見つからない。」という点があげられます。町内には民間事業者が取扱う賃貸物件が少なく、町内に知り合いが少ないという方は、知り合いからの紹介を受けることも難しく、住まいを探すことは容易ではありません。とくに県外、町外から大山町に住みたいという方には、住まい探しは非常にハードルが高いのです。

そこで「大山町内に住まい（空き家）を探す方」と「所有する空き家を活用したい方」とを橋渡しするのが空き家バンクの仕組みです。

これまでに、約90組の方が成約されています。県外からの移住に際し空き家バンクを利用され、大山町に移り住まれた方もいます。

また、住まいだけでなく、空き家を活用したお店やコミュニティスペースも生まれ、人の集まる場となつているところもあります。「移住交流サテライトセンター」が入っている「コミュニティスペース」まぶ



や」も、もともとは長らく空き家であった物件をリノベーションした建物です。「まぶや」は今では、地域の人だけではなく、いろいろなところから多くの人が集う場所となっております。

まぶや

大山町上市 29

コミュニティスペースまぶや内

移住交流  
サテライトセンター

金/土/日 13:00-17:00

☎ 0858-33-4038

※ご相談は事前の連絡をお願いします。

✉ mabuya.daisen@gmail.com